

平成28年度 健康福祉部 施策展開方針 計画書

1. まちづくり政策(健康福祉部関係分)

政策 03 福祉 ・ 保健 ・ 医療	政策展開の方向性
	<p>全ての市民が生涯を通じて健康に過ごせるよう健康意識の向上と健康づくりの推進に努め、病気や怪我をした際には、必要な治療が迅速かつ適切に受けられるよう地域医療体制と市立病院経営の安定を図ります。</p> <p>また、だれもが安心して生活できるよう保険・医療など社会保障制度の周知に努めるとともに、制度の安定した運営を図ります。</p> <p>さらに、障がいのある方や高齢者が、地域でいきいきと自立した生活が送られるようサービスの充実を図るとともに、市民の地域福祉に対する理解を深め、人材を確保することで、地域全体で支え合う体制づくりを推進します。</p>
	平成28年度に向けての展開方針 (方針や重点事業の計画等を記載)
	03-01 地域福祉の充実
	<p>・第3期地域福祉計画に基づき、地域福祉活動の基本となる助け合い意識の醸成と地域福祉活動の担い手確保に努めます。そのため、平成28年度も引き続き、様々なボランティアや、民生委員・児童委員、自治会、社会福祉協議会等と連携し、「自助・共助・公助」の考え方で、互いに認め合い支え合う地域づくりのための施策を推進します。</p>
	03-02 健康づくりの推進と地域医療の安定
	<p>えべつ市民健康づくりプラン21に基づき、生涯にわたっての積極的な健康づくりを推進し、健康寿命の延伸を目指します。そのため、平成28年度は次の取組を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児期からの、生活習慣病予防に視点を置いた食生活や運動などのよりよい生活習慣の定着を図ります。 ・健康診査やがん検診などの推進により、疾病の早期発見、早期治療に結びつけ、合併症や重症化を予防します。 ・市民の生活習慣病の予防や健康の保持増進を目的に、江別版リズムエクササイズ「Eーリズム」の普及啓発を行います。 ・健康測定機器を利用した健康チェックと、保健師・管理栄養士による健康相談、栄養指導を実施します。
	03-03 障がい者福祉の充実
	<p>・障がい者支援・えべつ21プラン(第4期障がい者福祉計画・第4期障がい福祉計画)に基づき、「障がいのある方の自立を地域で支える共生社会の形成」に向けて、地域で安心して生活ができるよう関係機関との協議調整や障がいについての理解促進を図ります。そのため、平成28年度も引き続き、障がいのある方の住まいの場や就労の場の確保について、自立支援協議会などを活用しながら関係機関と協議するとともに、企業への広報活動や交流活動を展開します。また、障がいのある方の就労の包括的な相談窓口において、事業所等への橋渡しや就労に向けて支援を行います。</p>
	03-04 高齢者福祉の充実
<p>住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域包括ケアの充実を図ります。そのため、江別市高齢者総合計画(第6期介護保険事業計画・第7期高齢者保健福祉計画)に基づき、平成28年度は、主に次の取組など、高齢者の生活を支える福祉サービスを実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の生活を社会全体で支え合う仕組みとして介護保険制度を運営し、サービスを提供します。 ・認知症の人を支える仕組みづくりや在宅における生活支援の体制充実に向けた協議、介護予防の取組推進など、地域支援事業を展開します。 ・地域密着型介護老人福祉施設の整備など、施設サービスの充実を図ります。 	
03-05 安定した社会保障制度運営の推進	
<p>安定した社会保障制度運営推進のため国民健康保険、後期高齢者医療制度の安定的運営を図るとともに、国民年金を受給できない市民を減らし、就労可能な生活保護受給者の就労率向上を図ります。そのため、平成28年度は次の取組を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民年金への加入や保険料納付などに関わる国民年金制度の啓発を行います。 ・市民の健康増進と医療費の適正化が図られるよう、国民健康保険制度の周知やデータヘルズ計画の分析結果に基づいた特定健康診査及び特定保健指導の実施並びに保健事業の充実にも努めます。 ・後期高齢者医療制度の啓発等により制度の安定に努めるとともに、健康診査等により被保険者の健康の保持増進を図ります。 ・生活保護に至らない生活困窮者の早期把握と自立に向けた相談支援を拡充し、家計相談や就労準備支援など個人の状況に合わせた支援を強化します。 ・生活保護被保護者の就労実現を目指して、就労支援担当者との面談回数を増やし、ハローワークと連携を密にしながら就労支援の取組を強化します。 	

政策の成果指標	単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
市と住民が一体となり協力したまちぐるみの福祉が出来ていると思う市民割合	%	42.1	32.6			↗
健康だと思う市民割合	%	82.0	80.6			→
自宅で生活している障がいがある方の人数	人	7,600	7,869			↗
生きがいを感じている高齢者の割合	%	78.9	76.1			↗
介護サービスが充実していると思う市民割合	%	92.1	88.2			→
健康福祉部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「地域福祉活動支援事業」ボランティア活動の延べ実施人数	人	6,484	7,224			↗
「健康づくり推進事業」こころの健康づくりや生活習慣病に関する講座や教育、相談の参加者数	人	9,604	11,483			↗
「心身障害者自立促進交通費助成事業」身体障がい者、知的障がい者並びに精神障がい回復者のうち通所サービス決定者数	人	260	202			↗
「介護保険事業計画」介護サービス利用者数のうち在宅サービス利用者の割合	%	72.4	73.4			↗

政策06

政策展開の方向性

子育て環境を充実させることにより、安心して子どもを産み育てられ、就業と子育ての両立もできるまちをつくります。教育では、子どもたちが多様で変化の激しい社会を生き抜いていく力を養成することに主眼をおき、個性を尊重しつつ確かな学力の定着に努めます。安全で安心な教育環境の下で地域社会全体が連携し、次代を担う心身ともに健康な子どもたちを育てます。

平成28年度に向けての展開方針（方針や重点事業の計画等を記載）

06-01 子育て環境の充実

- ・社会全体で子どもを産み育てられ、子育て世代の就労にもつながる環境となっていることを目指します。平成28年度からスタートした「えべつ・安心子育てプラン(子ども・子育て支援事業計画)」に基づき、各施策を着実に展開し、子育て支援施策等の充実に努めます。
- ・待機児童を解消するため、公立保育園の施設整備を確実に進めるとともに、認定こども園及び小規模保育施設の施設整備等により、提供体制の確保に努めます。
- ・通年型施設の「ほこ あ ぼこ」をはじめ、全市的に展開している出前型子育てひろばの「あそびのひろば」や「地域子育て支援センター」における子育て支援事業の充実に図るとともに、新設する「よつば保育園」内に子育て支援センターを新たに設置し子育て支援体制の拡充を図ります。
- ・江別第一小学校に併設して新たに放課後児童クラブを開設し、児童のより安全な放課後の居場所を確保するとともに、市が開設する放課後児童クラブについて、19時15分まで延長預かりを拡大し、利用者の多様なニーズに応えるための体制を整備します。
- ・引き続き放課後児童クラブの利用状況を調査し、子ども・子育て支援事業計画に基づき、放課後児童健全育成事業の充実に図ります。
- ・子どもの発達に関する相談や通所などの療育支援を早期から受けられる体制の充実に図ります。

政策の成果指標	単位	(初期値)	H26年度	H27年度	H28年度	目標
子育て環境が充実していると思う保護者の割合	%	44.6	39.2			↗
教育施策に満足している保護者の割合	%	78.0	84.1			↗
「生きる力」が身についた児童・生徒の割合	%	77.6	76.6			↗
健康福祉部が所管する個別計画または重点事業の進捗状況						
「江別市子ども・子育て支援事業計画」保育所等(保育所・認定こども園・小規模保育施設)定員数	人	1,070	1,076			↗

2. えべつ未来戦略(健康福祉部関係分)

戦 略	■戦略プロジェクト 「関連事業」(担当課)
戦 略 1 ともにつくる協働のまちづくり	
戦 略 2 えべつの将来を創る産業活性化	■2C 雇用の創出と人材育成の支援 「待機児童解消対策事業」【重複】(子ども育成課) 「よつば保育園建設整備事業」【重複】(子ども育成課) 「障害者就労相談支援事業」(福祉課)
戦 略 3 次世代に向けた住みよいえべつづくり	■3A 社会全体で子どもを産み育てる環境づくり 「待機児童解消対策事業」(子ども育成課) 「よつば保育園建設整備事業」(子ども育成課) 「いのちを育むイベント事業」(保健センター) 「親子安心育成支援事業(子育てひろば事業)」(子ども育成課) 「あそびのひろば事業」(子ども育成課)
戦 略 4 えべつの魅力発信シティプロモート	

3. 健康福祉部の資源

		実績	予算額			
		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
歳出予算額 (千円)	一般会計 (A)	12,629,025	13,688,794	14,614,403		
	特別会計(B)	23,170,879	25,195,000	25,903,000		
	・国民健康保険会計	13,355,174	14,824,000	15,408,000		
	・後期高齢者医療会計	1,474,595	1,552,000	1,479,000		
	・介護保険会計	8,341,110	8,819,000	9,016,000		
	合計 (A+B)	35,799,904	38,883,794	40,517,403		
正職員人件費 (千円)	人工 (a)	146.05	146.05	143.05		
	平均単価 (b)	7,853	7,822	7,651		
	人件費 (a×b)	1,146,931	1,142,403	1,094,476		
総 額		36,946,835	40,026,197	41,611,879		

